2017年1月～6月　世界の主な水災害マップ

2018年2月21日時点

ロシア（5月）
寒冷前線の影響でモスクワ市周辺が暴風雨に見舞われた。
死者16人。

イラン（4月）
複数の嵐による豪雨により北西部で洪水や地滑りが生じた。
死者48人。

マダガスカル（サイクロン・イナウォ）（3月）
サイクロン・イナウォはカテゴリー4のハリケーン相当の勢力でマダガスカル北東部に上陸、甚大な被害を及ぼした。
死者78人。

スリランカ（5月）
南西モンスーンによる大雨で15の県で洪水や地滑りが生じた。
死者213人。
行方不明者76人。

インド（西部）（6月～）
7月中旬からのモンスーンの大雨により大きな洪水被害が出た。
6/1～9月中旬の累計死者数336人（グジャラート州270人、ラジャスターン州66人）。

インド（北東部）（6月～）
北東部はモンスーンの豪雨によりブラマプトラ川とその支川が増水し、断続的に洪水が発生している。
6/1～9月中旬の累計死者数208人（アッサム州160人、アルナーチャル・プラデーシュ州48人）。

バングラデシュ・インド・ミャンマー（6月）
モンスーン低気圧による大雨でバングラデシュの南東部を中心に地滑りや洪水が相次いで発生。近隣のインドとミャンマーも洪水・地滑り被害に見舞われた。
死者は、バングラデシュ163人、インド20人、ミャンマー2人。

中国・四川省（6月）
数日間降り続いた大雨により、四川省茂県で大きな土砂崩れが発生し、村落がのみ込まれた。
死者10人。行方不明者73人。

中国（中部・南部）（6月29日～7月初旬）
大雨により11の省で大規模な洪水が発生した。長江とその支川をはじめ、多くの河川が増水した。
死者56人。行方不明者22人。

タイ（1月1日～2月初旬）
年明けから降り続いた雨により、タイ南部の広い範囲で洪水が発生した。
死者96人。

米国（中西部・南部）（4月）
複数の強い嵐が中西部や南部を襲い、 洪水・竜巻・雪による被害が出た。
洪水のみで死者13人。

コロンビア（3月）
数時間の集中豪雨により周辺河川が急激に増水・氾濫し、南西部の町モコアで大規模な土砂災害が発生した。
死者336人。

ペルー（2016年12月～2017年4月）
2016年12月以降、大雨が降りつづき、複数の河川が増水、各地で洪水や地滑りが相次いだ。
死者133人。行方不明者18人。

死者　0～49人
死者　50～99人
死者 100～499人
死者 500～999人
死者 1000人～

※報道発表を基に、原則、先進国で死者数10人以上、途上国で50人以上の水災害を抽出

Copyright (c) 1956 Infrastructure Development Institute – Japan. All rights reserved.
本資料の著作権は（一社）国際建設技術協会に帰属します。当協会の許可なく複製・転載することを禁じます。